

千 歳 市 教 育 大 綱

基本方針	項目	主要施策の概要	主要事務事業
(1) ふるさと千歳への感謝と希望を育てる	子どもたちに自己有用感を育てる教育の推進	1 千歳市の特色を生かした教育活動を推進するため、副読本「私たちの千歳」の活用や地域の人材の積極的な活用 2 子どもたちの学校生活における意欲や満足度を把握し、いじめ・不登校の未然防止や学年・学級経営に活用するため、「ハイパーQ U検査」を小中学校の全学年で年2回実施(中学3年生は1回実施) 拡充 3 「千歳市いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、いじめ根絶に向けた取組を推進 4 いじめや不登校、暴力行為、児童虐待などの生徒指導上の課題に対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、心の教室相談員による教育相談体制を充実 5 いじめ問題への対応のため、学校・警察・PTAなどによる「いじめ問題等対策連絡協議会」との連携、年4回の「いじめアンケート」の実施、「いじめ相談ボックス」の活用、「千歳市いじめ問題専門委員会」によるいじめ対策の成果と課題の検証 6 全校統一的な不登校対策を行うため、「不登校学校対応マニュアル」を作成し、欠席7日以上となった段階で市教委に速報を行い、校内支援チームを編成し速やかな対応を実施 拡充 7 児童生徒の一日も早い学校復帰のため、学校適応指導教室「おあしす」を運営 8 ネット上のいじめやネットトラブルの防止のため、ネットパトロールの実施と「情報モラル教育」の充実	<ul style="list-style-type: none"> 副読本の作成と活用 「ハイパーQ U検査の」実施と活用 「千歳市いじめ防止基本方針」の推進 スクールカウンセラー、心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーの配置 「いじめアンケート」、「いじめ相談ボックス」の活用 「不登校学校対応マニュアル」の作成 「人権教室」、「なかよしさわやかDAYいじめシンポジウム」の開催 「おあしす」の運営見直し ネットトラブル研修会の実施
	安全・安心な教育環境の充実	1 安全・安心な教育環境を確保するため、校舎や外壁、屋根、トイレ、放送設備などの大規模改修の実施、屋内運動場の非構造部材の耐震化工事の実施、校舎耐震化は19年度～25年度で完了、非構造部材耐震化は26年度～30年度で実施 2 老朽化の著しい管理職住宅教職員住宅から順次廃止し、1校1戸を整備 3 安定的かつ良好な居住環境を確保し定住を促進するため、教職員対象のアンケート調査を改めて実施し、一般教職員住宅の整備方針を策定 新規 4 防災・安全教育の推進のため、避難訓練や学校が避難所になった場合を想定した訓練、災害時の保護者への引き渡し訓練などの実施 5 保護者の経済的な負担の軽減を図るため、学用品費や給食費、PTA会費などの就学援助を実施	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校放送設備改修、大規模改修 小中学校屋内運動場非構造部材耐震化 管理職住宅の整備 一般教職員住宅の整備方針策定 地域や小中学校が連携した避難訓練 防災教育の推進 就学援助制度の実施
	家庭の教育力の向上への支援の充実	1 子どもスマートフォンやゲーム機の使い方など、生活習慣の改善を図るため、「早寝早起き朝ごはん」運動を推進するとともに、千歳市PTA連合会による「千歳市家庭生活宣言」の取組のさらなる推進 拡充 2 家庭学習の推進のため、中学校区ごとに小中学校共通の「家庭学習の手引き」の作成と普及 3 幼保小連携の促進のため、小学校における幼稚園、認定こども園、保育所等との相互交流を実施	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムチェック週間運動や「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発 「千歳市家庭生活宣言」の取組推進 家庭学習の推進 幼保小連携の促進
	地域全体で子どもを育む環境づくりの推進	1 学校の教育目標や方針などを家庭や地域に発信、学校行事などでの交流を通じた相互の理解と連携を深める取組を実施 2 地域や保護者が学校運営に参画し、学校・家庭・地域が一体となってより良い教育の実現に取り組むため、「コミュニティ・スクール」の導入に向けた検討 新規 3 児童生徒を犯罪や事故から守り、登下校等の安全を確保するため、「千歳っ子見守り隊」や「子ども110番の家」の取組を充実、「千歳っ子見守り隊」の隊員増加策の検討 4 青少年指導センターの指導員による巡回パトロールのほか、不審者情報の速やかな通報や「不審者情報マップ」の配布	<ul style="list-style-type: none"> 学校と地域の連携促進 「コミュニティ・スクール」の導入に向けた検討 「千歳っ子見守り隊」への隊員増加策の検討、支援強化 巡回パトロールの実施、「不審者マップ」の配布

千 歳 市 教 育 大 綱

基本方針	項 目	主 要 施 策 の 概 要	主 要 事 務 事 業
(2) 国際都市に ふさわしい グローバル な感覚を育 てる	新しい時代に対応した学校改善の推進と「学校力」の向上	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校指導訪問や授業におけるICT機器の発展的な活用、学力向上検討委員会の運営、小中連携の推進など、学校と連携した取組を促進するため、新たに「学校指導室」を設置し、学校指導体制を充実 新規 2 教員の資質・能力の向上を図るため、授業改善につながる校内研修や市主催の各種研修を開催 3 開かれた学校づくりを図るため、学校だよりやホームページ、教育委員会だより「からふる」を通じた情報発信を行うとともに、学校評議員制度を活用するなど学校・家庭・地域の連携協力の一層の推進、 4 教職員の校務における事務負担の軽減のため、平成27年度に6校でモデル実践校として導入した「校務支援システム」を全小中学校に導入 拡充 5 義務教育9年間を見通した系統的な教育活動を図り、中1ギャップの解消と小中学校の円滑な接続を図るため、「小中連携・一貫教育」のあり方を検討 新規 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導訪問の充実 ・夏季休業中の教職員研修の開催（ハイパーQ U研修、道徳研修、普通救命講習、食物アレルギー講習） ・教育委員会だより「からふる」の発行 ・学校評議員の活用 ・「校務支援システム」の全小中学校導入 ・「小中連携・一貫教育」の方針策定
	社会の変化に対応する力を育成する教育の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちの学習に対する意欲や関心を高め、効果的な授業を展開するため、小学校の少人数指導用教室と特別支援学級及び、中学校の理科室と特別支援学級に電子黒板・実物投影機等を配置 拡充 2 全中学校に主要5教科のデジタル教科書を整備 拡充 3 北陽小学校におけるタブレット端末の活用効果を検証 4 教員のICT機器活用能力の向上を図るため、各校の校内研修を充実するとともに、千歳市教育振興会と連携し、教員対象の全体研修を開催 5 身近な自然環境や温暖化などの環境問題への関心・理解を深めるため、学校におけるエコアクションの取組、リサイクル活動を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板、実物投影機等を全小学校少人数指導用教室、特別支援教室、全中学校の理科室に66台配置 ・全中学校にデジタル教科書を整備（主要5教科、地図） ・長期休業期間を利用した全体研修の開催 ・環境教育の充実
	国際社会に生きる人材を育成する教育の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 早期から英語に慣れ親しませ、英語によるコミュニケーション能力を育成するため、外国語活動の実施学年を拡大し、全小学校の1年生から4年生において、新たに作成した共通の指導計画・指導案に基づく外国語活動の実施、小学1,2年 年間5時間、3,4年 年間10時間、5,6年 年間35時間 拡充 2 小学校の外国語活動の成果を検証し、円滑に中学校英語につなげるため、全小学校6年生を対象に、「英語能力判定テスト英検I B A」を実施 新規 3 外国人英語指導助手（ALT）による小学校におけるリスニング用CDの作成、中学校における長期休業期間中の外国語サポート事業を実施 4 国際社会において主体的に行動できる資質・能力を養うため、総合的な学習の時間などにおいて外国の文化に触れあう機会を提供 5 国際理解教育の充実を図るため、アンカレジ市ミアーズ中学校との相互交流でミアーズ中学校を訪問する生徒を12名から20名に拡大、平成29年1月訪問予定 拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動の推進（全小学1年～6年） ・「英語能力判定テスト英検I B A」の実施 ・ALTによる英語サポート事業 ・国際理解教育の推進 ・アクティブスクール事業の「外国語を用いたコミュニケーション能力を育成する教育活動」の推進 ・ミアーズ中学校交流事業

千 歳 市 教 育 大 綱

基本方針	項 目	主 要 施 策 の 概 要	主 要 事 務 事 業
(3) 知的な探求 心を持ち積 極的に行動 する力を育 てる	確かな学力を 育成する教育 の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の向上を図るため、小学校13校に配置している「学習支援員」を活用した習熟度別少人数指導の充実、「学習支援員」を第2種非常勤職員に位置づけ、人事管理と指導力のある人材の確保 2 各学校の「学校改善プラン」に関するヒアリングを踏まえた、重点項目「授業内容の理解定着」、「家庭学習の充実」、「算数・数学科における習熟度別指導・TT指導等の指導方法改善・充実」の着実な定着 拡充 3 子どもたちの教育環境の向上を図るため、新たに全小中学校で「土曜授業」を年4回実施、4月、5月、9月、12月の実施日を市内で統一し、土曜日午前3時間授業を実施、通常授業や公開授業、交通安全教室、避難訓練、人権教室など 新規 4 学力向上検討委員会における「全国学力・学習状況調査」の分析・対応、授業改善案などの提言 5 千歳科学技術大学の学生ボランティアによる「学習サポート事業」の実施や「eラーニングシステム」の内容充実の検討、「eカレッジ」の参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援員配置事業 ・「学校改善プラン」による重点3項目の全校的な推進と検証 ・「土曜授業」の推進 ・学力向上検討委員会の活動推進 ・「学習サポート事業」の推進
	豊かな心を育 成する教育の 推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 規範意識や自尊感情、思いやりの心などの道徳性を養うため、「私たちの道徳」を活用した道徳教育の推進 2 教員の指導力の向上を図るため、全教職員を対象とした「道徳研修会」を実施 新規 3 子どもたちの読書活動の充実を図るため、「ちとせっ子読書プラン」を推進 4 学校図書館の充実を図るため、全小中学校に配置している学校司書を6名(4校に1名)から7名(3.4校に1名)に拡大し、環境整備や選書、調べ学習のアドバイスなど学校図書館の運営を支援 拡充 5 児童生徒が自ら考え行動する力を育成するため、「千歳アクティブスクール事業」等における体験的活動を実施 6 職場体験や就業体験などのキャリア教育、児童会・生徒会等にボランティア活動を実施 7 小中学校の学習内容の交流を深めるとともに、子どもたちのプレゼンテーション能力の向上を図るため、千歳科学技術大学を会場とした「サイエンス会議」を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳研修」の開催 ・学校司書配置事業 ・千歳アクティブスクール補助金交付 ・キャリア教育の実施 ・サイエンス会議の開催
	健やかな身体 を育成する教 育の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちのリズムやバランスなどの運動神経の発達を促す「コーディネーション運動」を推進 2 子どもたちの体力や運動能力の細かな把握と指導の充実を図るため、「新体力テスト」の活用と、各学校が体力の向上や運動習慣の定着に向けて創意工夫した「1校1実践」を実施 3 食物アレルギーに対応するため、学校対応マニュアルの取組徹底と転入教職員を対象とした「食物アレルギー講習」を実施 4 学校給食センターが抱える課題を解決するため、新しい調理場の機能や設備、施設規模などに関する基本調査の実施や、教員・保護者等による外部検討委員会を設置など、新学校給食センターの整備に向けた調査検討を実施 新規 5 子どもたちが栄養や食品に関する正しい知識を身につけるため、栄養教諭による食育指導や外部講師による薬物乱用防止教室を実施 6 子どもたちの虫歯予防を図るため、全小学校全学年において週1回の「フッ化物洗口」を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「コーディネーション運動」の推進 ・「新体力テスト」の対応 ・食物アレルギー講習の実施 ・新学校給食センター基本調査の実施 ・新学校給食センター外部検討委員会の設置 ・全小学校全学年による「フッ化物洗口事業」
	特別支援教育 の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援を行うため、特別支援学級で児童生徒の生活全般を支援する「児童生徒ヘルパー」の配置、通常学級において学習や生活面の支援を行う「特別支援教育支援員」を増員 拡充 2 医療的ケアの必要な子どもを支援するため、新たに「学校看護師」を配置 新規 3 特別支援教育に関する学校への専門的な指導助言を強化するため、教員の割愛採用により、新たに「特別支援教育学校指導担当主査」を配置 新規 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別教育支援員、児童生徒ヘルパー、学校看護師の配置 ・学校指導担当主査を配置し、学校への専門的な指導助言、教職員対象の研修

千 歳 市 教 育 大 綱

基本方針	項 目	主 要 施 策 の 概 要	主 要 事 務 事 業
(4) 学びの意欲 と豊かな心 を育む文化 のまち	いつでも、どこでも、だれでも学びあえる仕組みづくりの推進	1 自主的な学習活動を支援し市民協働のまちづくりを進めるため、「千歳学出前講座」や「生涯学習フォーラム」を実施 2 市民活動団体の活動を広く紹介するため、「ふるさとポケット」を実施 3 市民の自主的な活動と交流を支援するため、市民活動交流センター「ミナクール」を市民協働で運営、各種事業の実施 4 まちづくりを行う人材や団体の育成のため、ひと・まちづくりリーダー養成事業の実施、「みんなで、ひと・まちづくり委員会」の委員に、新たに大学生と高校生を加え、新しい発想による事業を展開 5 地域による子どもたちの活動支援のため、「学校支援地域本部事業」の支援対象校を17校から20校に拡大 拡充 6 児童の放課後の居場所づくりのため、児童館未設置地区である緑小学校区に、「放課後子ども教室」を開設 新規	・「千歳学出前講座」の実施 ・「生涯学習フォーラム」の実施 ・「第21回ふるさとポケット」の開催 ・「ミナクール」管理運営業務 ・ひと・まちづくりリーダー養成事業 ・学校支援地域本部事業 ・放課後子ども教室推進事業
	社会の変化や今日的課題などに対応した、様々な学習機会の充実	1 市民ニーズに応じた学習機会を充実するため、生活に密着した実践的な学習を行う「市民教養セミナー」を実施 2 国際理解や国際感覚を身につけるため、「英会話教室」、「英語暗唱コンテスト」を実施 3 高齢者の学習機会を提供するため、「千歳高星大学」と「千歳高星大学大学院」、「若返り学園」を運営 4 家庭教育に関する学習機会を提供するため、「ママさん教室」、「男性の子育て講座」、「家庭教育セミナー」を開催	・市民教養セミナーの実施 ・英会話教室、英語暗唱コンテストの実施 ・「千歳高星大学」、「千歳高星大学大学院」、「若返り学園」の運営 ・家庭教育事業
	市民ニーズに対応し、安全で快適に利用できる社会教育施設の充実	1 社会教育施設の機能充実のため、北ガス文化ホールにおいて、非常照明用蓄電池の更新や舞台吊物ワイヤーを交換 2 来館者の利便性と安全性の向上を図るため、千歳公民館の館内を土足可能とするエントランスを改修 新規 3 来館者の利便性の向上を図るため、市立図書館に利用者のバッグやカバンを預けるコインロッカーを設置 新規	・社会教育施設整備事業 ・文化施設整備事業
	多様な文化鑑賞機会の充実と文化活動の支援	1 子どもから大人まであらゆる世代が芸術文化に触れる機会を提供するため、北ガス文化ホールや市民ギャラリーにおいて音楽・演劇・舞踊などの公演、絵画・書道・写真等の作品展を実施 2 読書環境の充実のため、市立図書館における高齢者入所施設へ貸出を行う「高齢者支援サービス」の実施、乳幼児を持つ母親が気軽に来館できる「赤ちゃんタイム」を毎月1回実施 拡充 3 文化芸術団体のネットワークづくりを支援するため、「文化芸術団体等連絡交流会」を開催し、単独による展示会開催が難しい団体が合同で行う「共同展示会」を開催、「生涯学習情報メールマガジン」や「学(まな)ブログ」を配信	・市民文化センター自主事業 ・生涯学習情報メールマガジン配信事業 ・図書館運営事業 ・社会教育関係団体登録制度 ・文化活動支援事業
	文化財の保護と継承	1 文化財の保護・保存のため、国指定史跡「キウス周堤墓群」や「ウサクマイ遺跡群」、市指定史跡「美々貝塚」などの遺跡や伝統的郷土芸能「泉郷獅子舞」、「アイヌの伝統的芸能と工芸技術」の保護と継承 2 国指定史跡「キウス周堤墓群」を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指した取組を実施 3 埋蔵文化財の普及啓発のため、企画展や講演会の開催、遺跡見学、発掘体験、まが玉・石器・土器づくり等を実施 4 保存している郷土の自然史資料、歴史・民俗資料、開拓資料などの収蔵展示に向けた基本計画を策定 新規	・埋蔵文化財発掘調査事業 ・国指定史跡調査事業 ・文化財普及啓発事業 ・郷土資料調査事業 ・郷土資料収蔵展示の基本計画策定
	思いやりの心とチャレンジ精神を育む青少年の健全育成活動の推進	1 「青少年育成推進員」を中心として千歳青少年教育財団や千歳市子ども会育成連合会と連携した青少年の健全育成を推進 2 青少年の体験活動等の機会充実を図るため、「子ども活動支援センター」において、情報の収集・提供、活動相談を実施 3 自然体験や地域文化の理解、科学探究活動の充実を図るため、「チャレンジ教室」を開催し、体験活動事業を実施 4 英語に対する興味や関心を高めるため、小学5、6年生を対象に「イングリッシュキャンプ」を年2回実施 拡充 5 青少年の非行防止のため、「青少年指導センター」の専門指導員による街頭巡回指導、早朝・夜間指導、神社祭りや盆踊りの特別指導、列車指導などを実施	・青少年育成推進員設置事業 ・子ども活動支援センター設置事業 ・「チャレンジ教室」、「イングリッシュキャンプ」の開催 ・青少年指導センター設置事業

